

令和5年度・令和6年度 事務事業総点検

令和6年1月23日
行政改革審議会

1

1 事務事業総点検の経緯

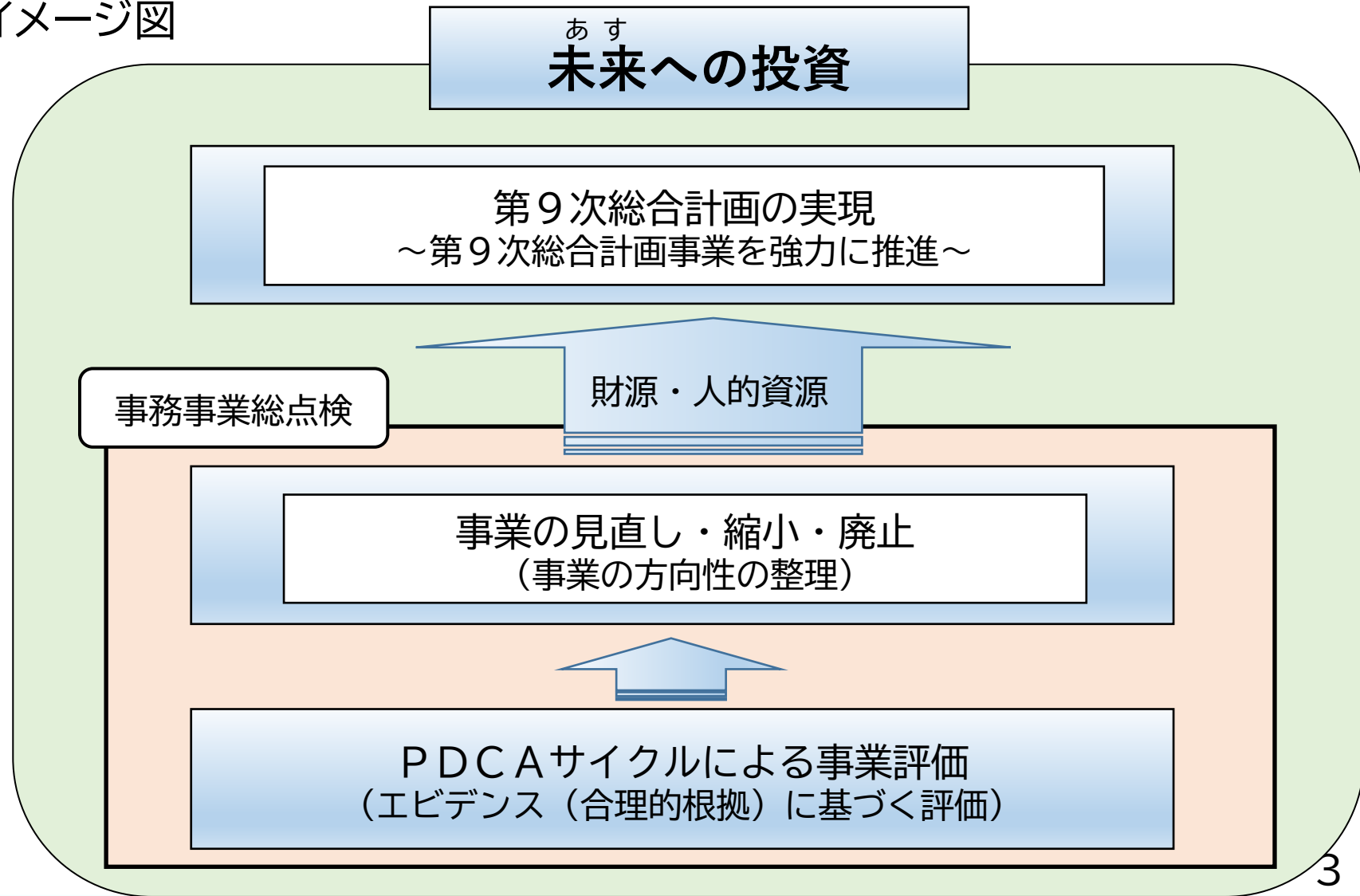
①令和5年3月議会(市長答弁)

令和5年度に策定する第9次総合計画に合わせ既存の事務事業の総点検を実施するなど、市民ニーズに沿った行政サービスの最適化を図り、新たな事業への財源確保につなげてまいりたいと考えております。

②令和5年8月行政改革審議会からの意見

重点項目「経営資源の最大活用」の内、勤務時間や職場環境改善についての進捗は、業務量が多い等の理由により遅れているため、全庁的な業務の見直しやICTの活用を含めた業務の効率化をさらに進めること。

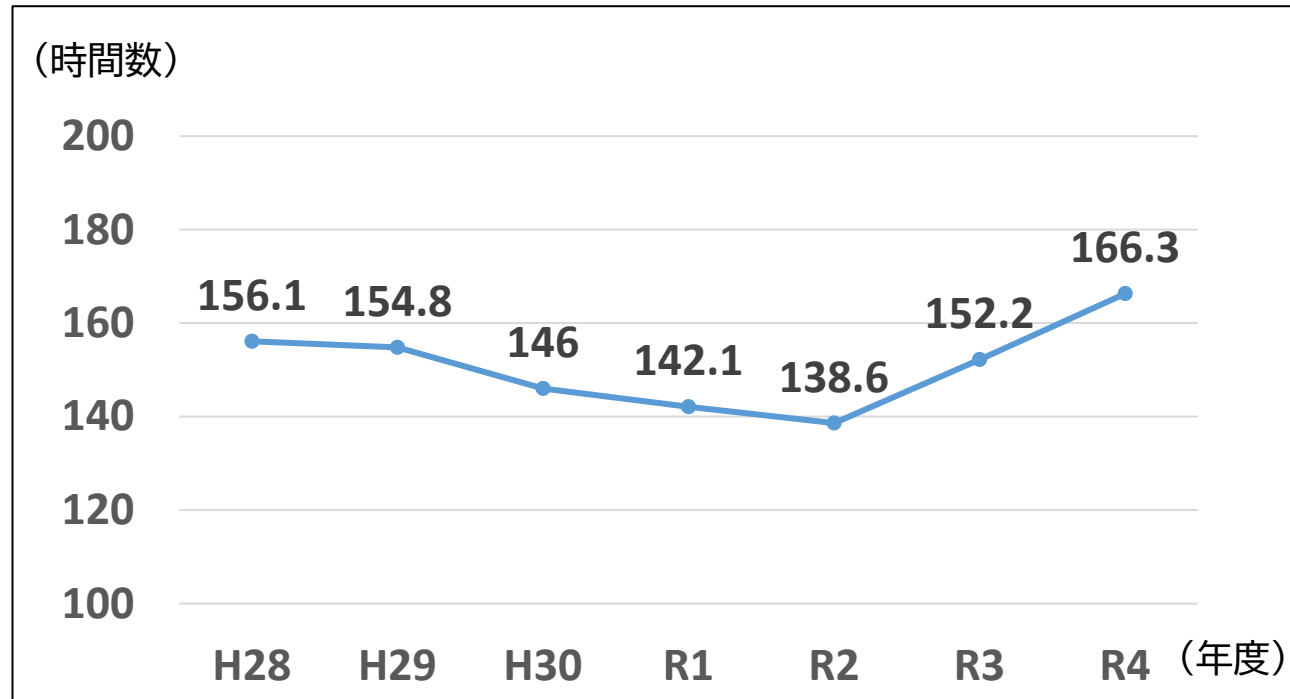
イメージ図



2 事務事業総点検の目的

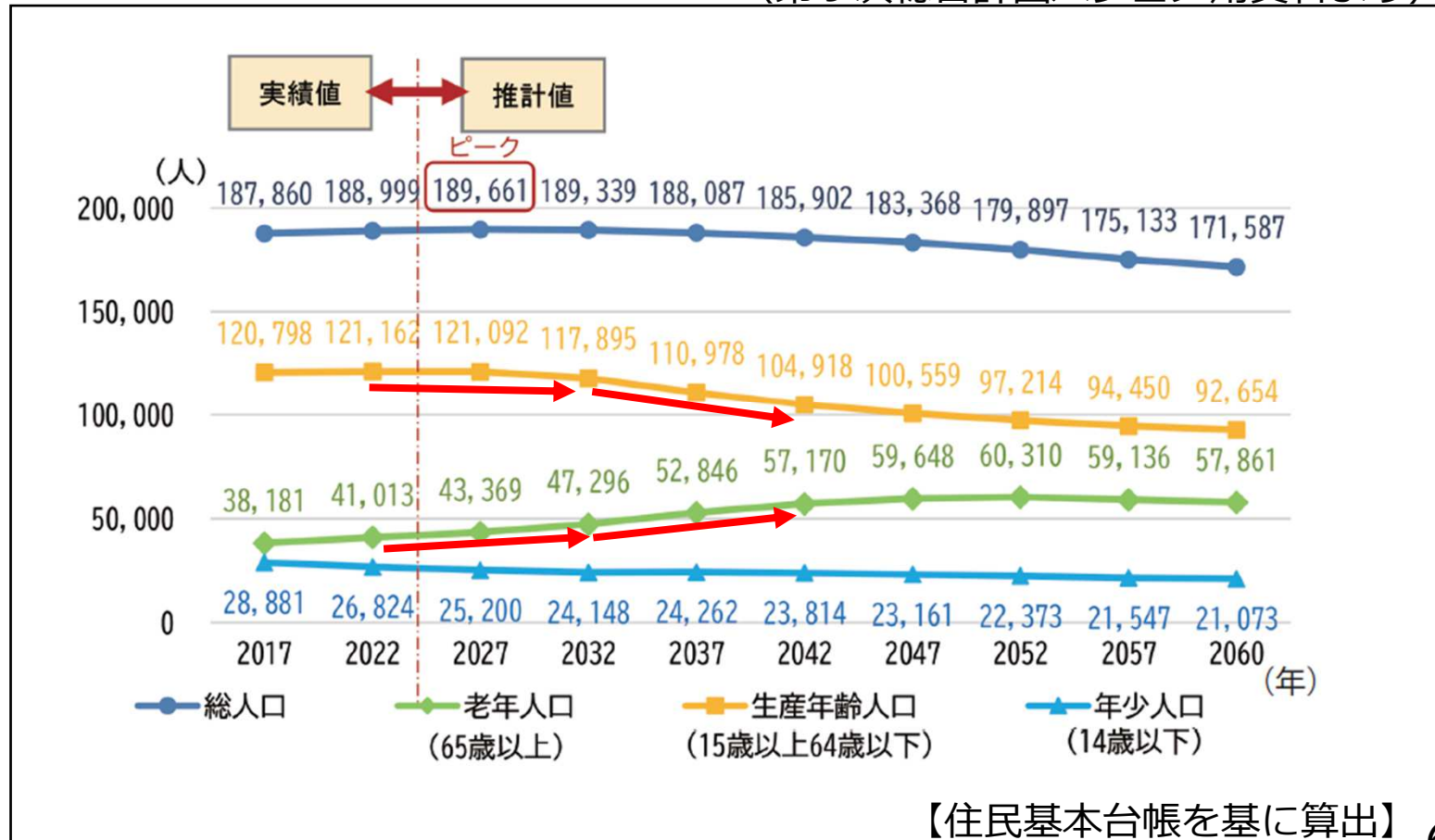
- ① 第9次総合計画の目指す都市像を実現するための財源確保
～選択と集中～
- ② 事務の見直しと効率化による業務量の削減
～職員のワークライフバランスの推進～
- ③ 持続可能な行財政運営
～将来を見据えた事業の推進～

2-2 1人あたり時間外勤務時間数の推移



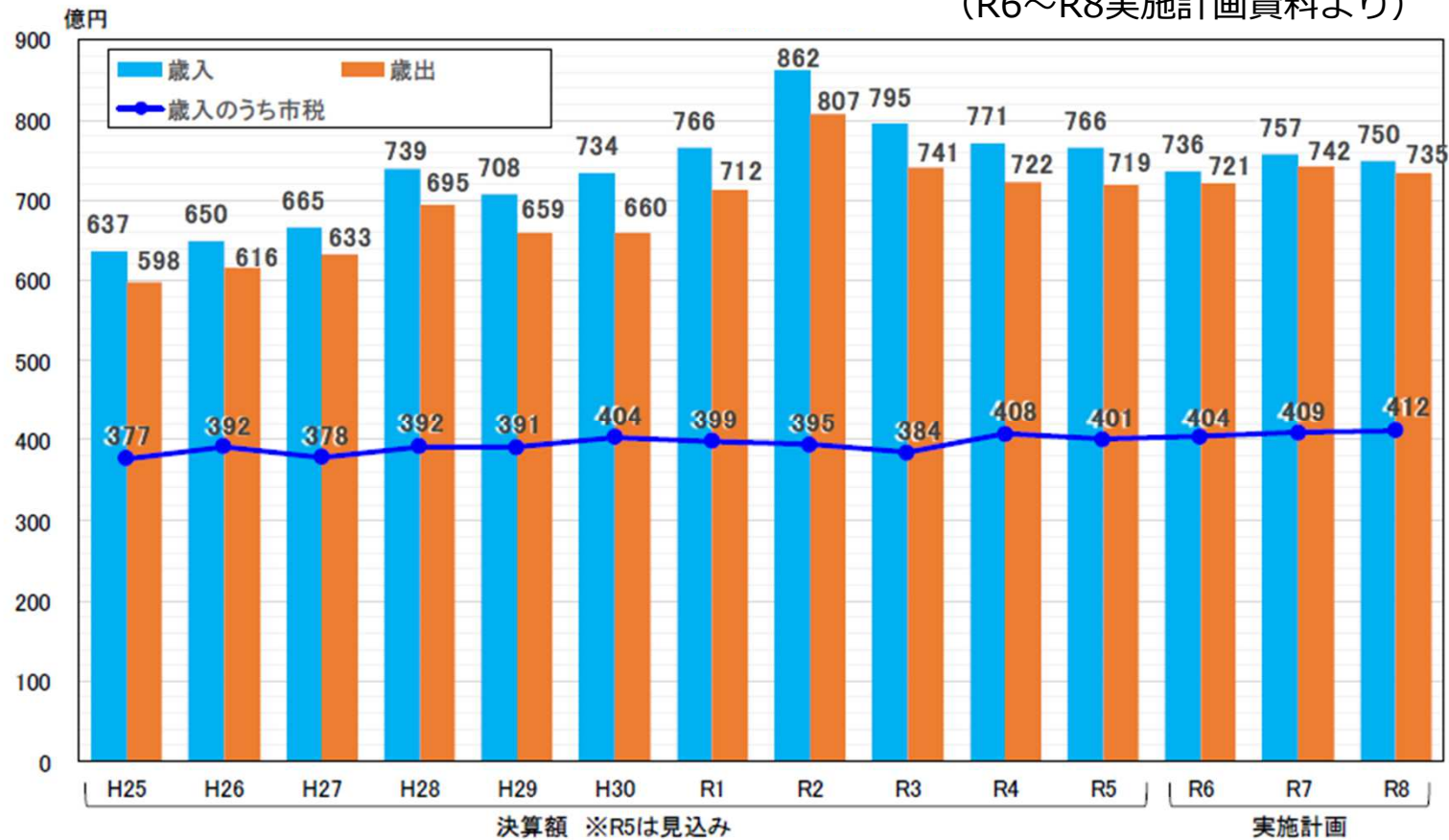
2-3 将来人口の推移

(第9次総合計画パブコメ用資料より)



2-4 財政規模の推移

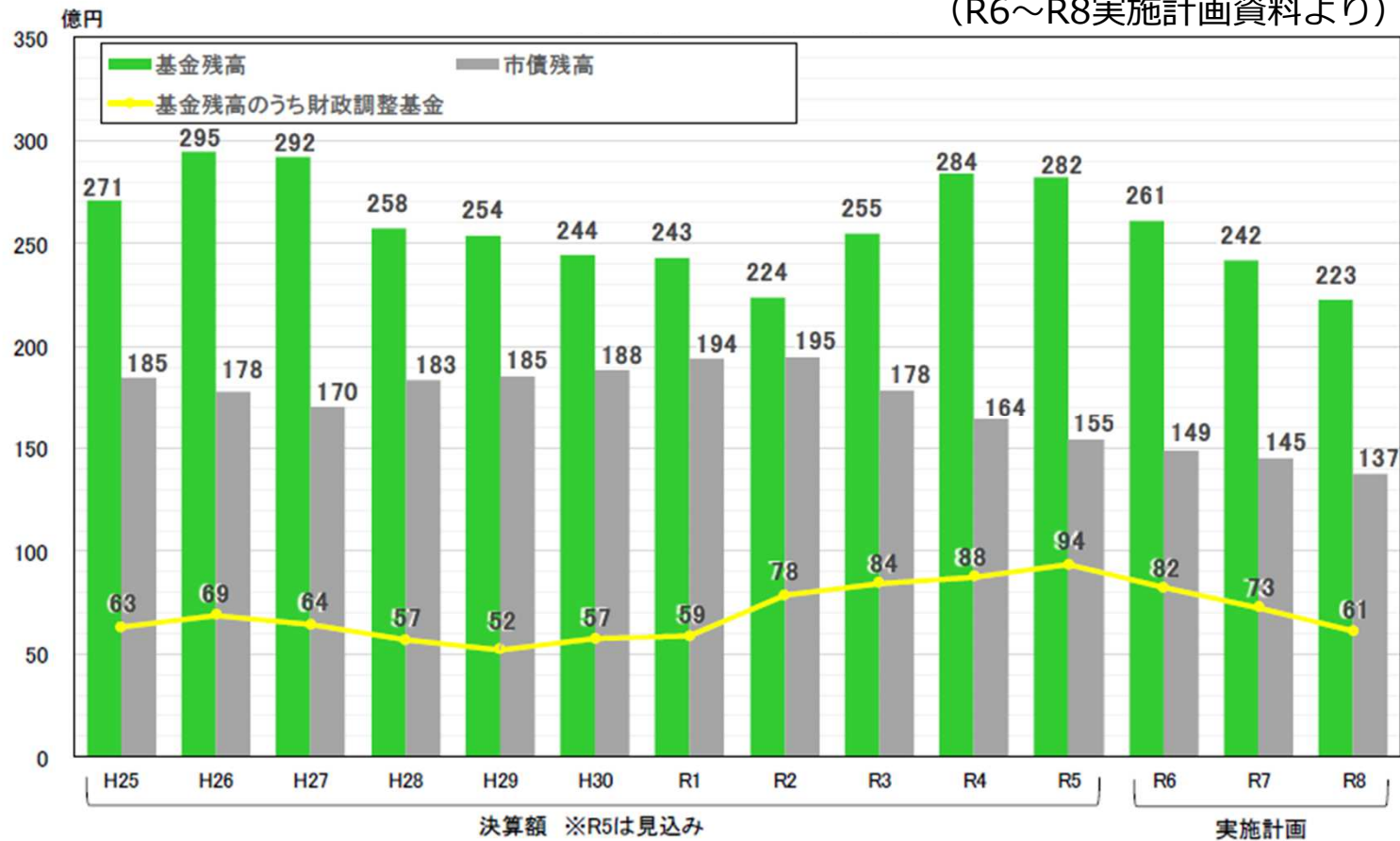
(R6～R8実施計画資料より)



7

2-5 市債残高と基金残高の推移

(R6～R8実施計画資料より)

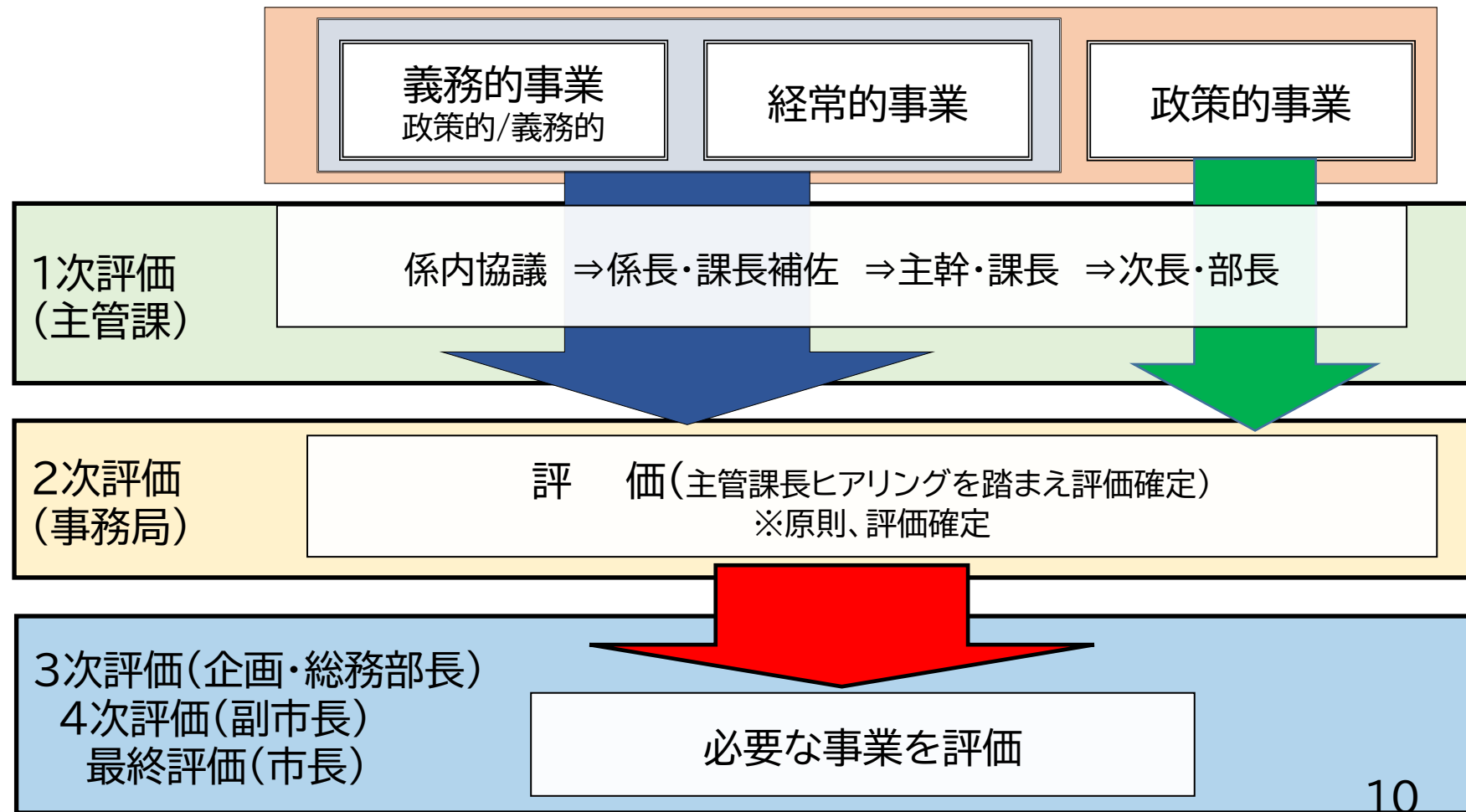


3 対象とする事務事業

令和5年度の以下の事業を除く事務事業を対象とする。

- ・令和5年度又は令和6年度で終了する事業
- ・令和6年度から開始する事業
- ・予備費、償還金など評価になじまない事業
- ・令和5年度の事業費(人件費を除く)が100万円未満の事業

4 評価手順(事務事業内の各事業ごとに)



10

5 事務事業総点検のスケジュール

区 分	時 期	内 容
1次評価	2～3月	主管課による事業評価
1次評価点検	4月	新年度の組織体制での事業点検
2次評価	5～6月	事務局評価・点検（各課へのヒアリング）
3次評価	6～7月	企画・総務部長評価
4次評価	7～8月	副市長評価
最終評価	8月	市長評価
取組方針の策定	9月	主管課で取組方針を策定 削減効果額の算定及び見直しのロードマップを策定
外部評価	11月	行政改革審議会において必要な事業を外部評価
公表	1月	結果を公表

※実施計画・次年度予算編成に結果を反映。

11

6 評価内容

区 分	内 容
必要性 (政策的事業のみ)	・総合計画への貢献度が低い ・市民ニーズが低下した ・他の自治体において同様の事業はやっていない又は既に廃止している
効率性・公平性	・民間活用、ICT活用等による事務の効率化 ・国庫・県費による交付金・補助金等の歳入確保
貢献度(評価点方式)	上位施策等への貢献度



総括（今後の方向性）

12

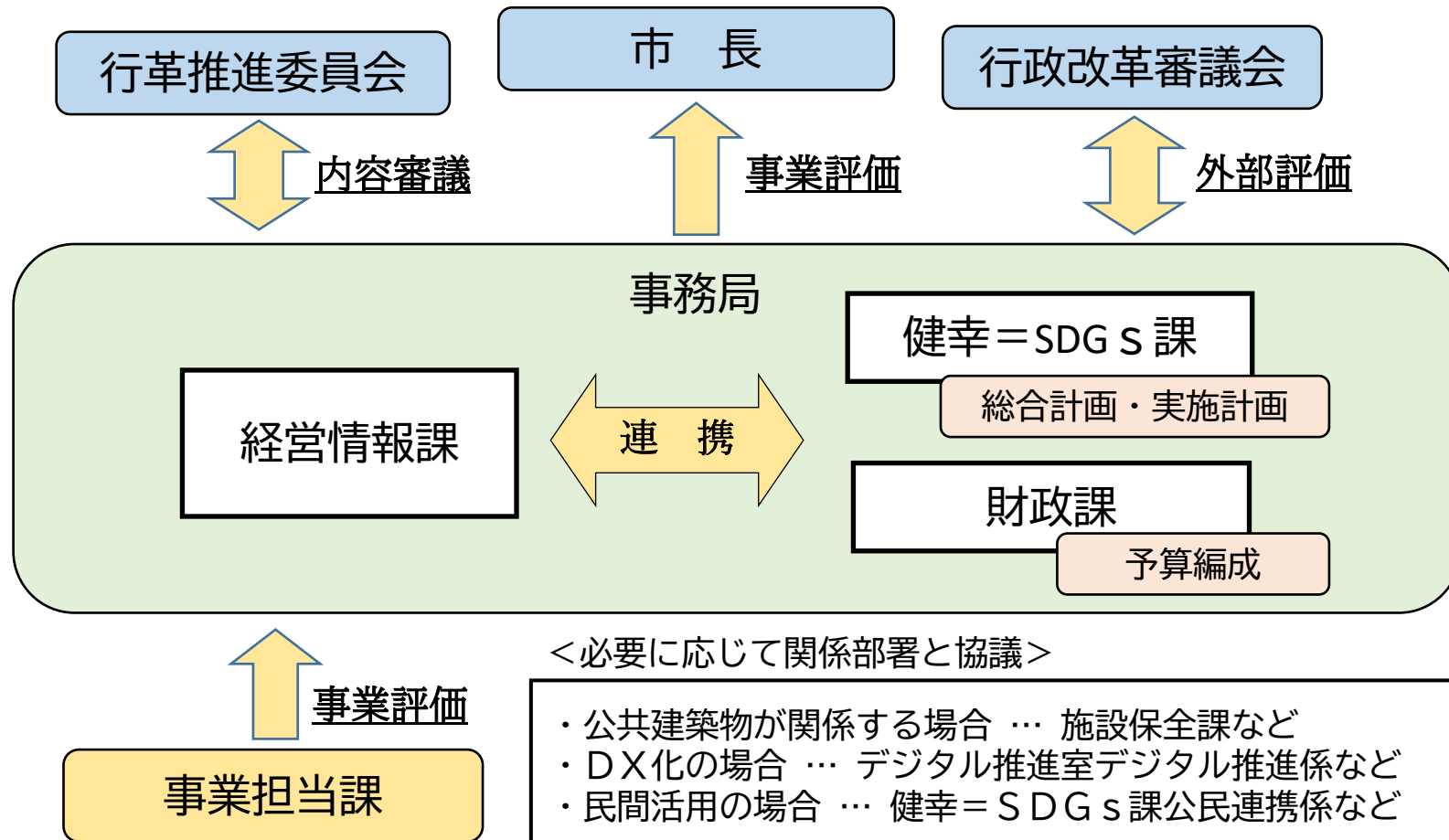
7 外部評価

対象事業

以下のいずれかに該当する事業で外部評価する必要のあるもの

- ・点検シートの評価点が低い事業
- ・点検シートの評価を踏まえ、今後の方向性について懸案や課題のある事業

8 推進体制



9 参考 (H28総点検)

区 分	内 容
事業統合	7 8 3 事業 → 5 6 1 事業
廃 止	1 0 事業
見直し	2 1 1 事業
効果額	H 2 9 当初予算 3 0 1, 5 3 8 千円 H30～H33 (見込) 2 0 5, 1 3 6 千円

廃止事業

- ・ 安祥デイサービス廃止
- ・ 勤労福祉会館の機能廃止
- ・ 花壇コンクールの報奨金制度の廃止
- ・ 酸性雨モニタリングの常時観測廃止
- ・ 小中学校魅力ある学校づくり事業 (個別予算対応)
- ・ 生活支援ハウス事業を養護老人ホームへの機能一元化
- ・ 養護老人ホーム民営化
- ・ 市民保養事業の廃止
- ・ 放課後子ども教室の廃止

15